



しっとり、うるうる。ミズゴケは、水分たっぷりの湿原にもりもり生えるコケのなかま。

歌才湿原は何千年も前から水を枯らさず、ミズゴケを生かし続けてきました。

そんなミズゴケが、湿原の侵入者「ハイイヌツゲ」によって減少の危機に！？

ミズゴケのすみかを広げるための大実験を、一緒にやりませんか？

## 令和7年

## 5月11日(日)

### 10時～15時予定

場所：歌才湿原（ガイダンスはブナセンター予定）

集合：黒松内町ブナセンター

対象：\_\_\_\_\_

★行程・持ち物は、参加希望者に改めてご連絡します。

令和7年10月に、この実験の成果学習会を実施予定です。  
本実験の参加者は、成果学習会もあわせてご参加ください。



ハイイヌツゲ

参加費  
無 料

定 員  
各校  
5名程度

申込は  
〇〇先生へ  
(4/20✕)

主 催：旭硝子財団ブループラネット「ミズゴケ湿原生態系の復元・再生を介したSDGsに貢献する科学と実践」研究班

代表：露崎史朗（北海道大学 教授）

問合せ：〇〇〇学校（tel:）